



三条東
SANJO EAST
Rotary Club
ロータリークラブ

週報

10月1日(木)号
NO.13 2015
累計 NO.481

■事務所：〒955-0071 三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 47-7027 FAX 47-7028 E-Mail sanjo-east@soho-net.ne.jp
■例会日：木曜日 12:30～13:30 ■例会場：三条ロイヤルホテル2階

山本和則ガバナーのテーマ “夢 (gift) を明日へつなげよう”

会長 栗山 正男

幹事 大竹 賢一

SAA 田村 一幸

三条東ロータリークラブ会長のテーマ

「能動的にロータリーを楽しもう」

会長挨拶

三条東ロータリークラブ
栗山 正男 会長

本日の出席	34名27名
先々週の出席率	78.13%
本年出席率	88.45%
前年同期出席率	76.67%



みなさんこんにちは。

朝晩気温がかなり下がっております。私はシャツ一枚で寝ているものですから、それもそろそろ無理かなと思い始めています。皆さんも健康管理には重々気を付けていただきたいなと思っております。本日は、ガバナー補佐鳥部様ようこそおいでくださいました。ありがとうございます。後程、よろしく願いいたします。

先日自宅の棚を整理していましたが、時計が出てきました。昔ありました菅原時計店にいた先輩で、青年会議所時代の大切な先輩でした。青年会議所時代に五十嵐川セントラルパークという行事で初対面の時「お前、調子にのるなよ」と突然言われました。そんな事言われる筋合いはないのになど当時は思っていたのですが、今考えるとそれなりの事をやっていたのかなと思います。この時計は菅原さんから最後に買った時計です。2002年に42歳で亡くなりました。あの年は、大好きな先輩がもう一人同い年で亡くなりました。うちのクラブでは若い方の年齢ですが、ちょうど後厄が終わる頃ですのでホントに気を付けていただきたいなと考えました。

【先週のメイクアップ】(敬称略)

【本日のゲスト】

RI2560 地区 第4分区 ガバナー補佐 鳥部文雄 様

【本日のビジター】

委員会報告

幹事報告

*理事会報告

審議事項

1. 現況報告について

協議事項

1. 2016年国際ロータリーソウル大会について
2. 本の処理方法について

報告事項

1. 4RC 合同例会について
2. ガバナー公式訪問タイムテーブルについて
3. 社会奉仕事業について

その他

*吉田 RC より創立 30 周年記念式典の御礼状が届いております

BOX 報告

ロータリー財団委員会【本日 4 口 10/1 現在 82,190 円】

鈴木守男さん

鳥部ガバナー補佐さん

御苦勞様です。

よろしく願いたします。

横山惣治さん

協力します。

大竹賢一さん

鳥部ガバナー補佐、

歓迎いたします。

駒形徳雄さん

協力します。

米山奨学委員会【本日 1 口 10/1 現在 40,165 円】

大竹賢一さん

協力します。

ガバナー補佐 鳥部文雄様
よろしくお願ひします。
石田大介さん
鳥部様、今日はようこそ
お出で下さいました。
どうぞよろしくお願ひ
致します。
関根さん卓話有難うござい
ます。楽しみにしており
ます。
大竹賢一さん
協力致します。

小林昭雄さん
10月です。
よろしくお願ひします。
杉本洋子さん
協力致します。
本多昭一さん
月末に4回目のゲートボール
をしてきました。
今回もルールが分からないの
に優勝でした。ルールが分か
らない方が伸び伸び出来ますね。

本日の行事

「ガバナー公式訪問事前訪問」

RI 2560地区 第4分区 ガバナー補佐 鳥部 文雄 様



「ロータリーの友月間にあたり」

クラブ会報・広報・雑誌委員会 委員長 関根龍一



クラブ会報・広報・雑誌委員会、委員長の関根です。本日は、「ロータリーの友月刊にあたり」と題しまして25分ほどお話をさせていただきたいと思ひます。

早いもので、今日からもう10月です。お盆前の毎日暑くて、「雨降りませんね」が挨拶代わりだったのが嘘のように寒くなって、気がついたら夏が終わってしまいました。実は、もう一つ昨日で終わってしまったのが、「ロータリーの友月間」です。本当は9月の始めにお話ししなければいけない内容なのですが、諸処の事情により遠藤さんにもわがまを聞いていただき今日となった次第です。まずもってお詫び申

し上げます。

ところで、「ロータリーの友月間」が9月なので、それにちなんだお話をして下さいと言われましたときに、あれ？4月に前委員長の飯山さんがお話しになったばかりなのにヘンだなと思い遠藤さんに伺いましたら、特別月間が変わって「ロータリーの友月間」は9月になったとのことでした。

遠藤さんに「雑誌委員長がそんなことも知らないのか」と怒られはしませんでしたでしたが、怒られそうでしたので調べてみました。ま、このへんは、インターネットの検索ですぐにわかりました。「ロータリーの友5月号」にちょうど良い記事がありましたのでご紹介します。以下、ほぼ原文通りです。

「ロータリーの友月間」を新設します。2月号の本欄「ロータリーの特別月間が変わります」というタイトルで、本年7月に始まる新年度からの新しい月間について紹介しました。ご存じのように、新しい月間の中には「雑誌月間」は入っていません。ですから、前述の記事の中で、「ロータリー地域雑誌の編集者としては、雑誌月間やロータリー理解推進月間がなくなるのは少し寂しい気がしますし、心配でもあります。」と書いたところ、多くの方から「雑誌月間」は残せないでしょうかといった声をお寄せいただきました。

その件について、ロータリーの友委員会並びに同理事会で検討し、「ロータリーの友月間」を新設することになりました。したがって、これは国際ロータリーで定める月間ではありません。「雑誌月間」ではなく、「ロータリーの友月刊」としたのは、雑誌の一般的なことではなく、「ロータリーの友」に焦点を当てることによって、「友」誌のことと併せ、様々なロータリー情報について知っていただく機会になれば、と考えたからです。

「ロータリーの友月刊」は9月になります。これまで通りの4月、「友」誌が創刊された1月など、候補はいろいろありましたが、大事なロータリー情報の取り方は年度が始まって出来るだけ早い時期が良いだらうという意見に従って、9月に設定しました。

2月号にも書きましたが、「米山月間」はこれまで通り10月で、同月間もRIが定めたものではありません。9月・10月と日本独自の月間が続きますが、日本の地域性を生かした活動を考える良い機会になればと思います。RIでは、近年の公共イメージ向上のための活動の中で、イメージの統一とすることを積極的に進めています。公式ロゴの変更を始め、出版物やホームページなどのデザインや色使いなどについても、ガイドラインを設けました。一方で、「地域性を大切にする」事の重要性も理解し、ロータリー公共イメージコーディネーターには、メディアや広報の専門家として、統一したイメージの中に、地域性を出せるよう要求しています。「ロータリーの友」のようなロータリー地域雑誌と呼ばれている雑誌は、全世界に31誌ありますが、その中には、英語で発行されている雑誌もあります。もし、言語だけの問題なら、英語で発行する地域雑誌は不要ということになりますし、また、RI本部で発行している「The Rotarian」をそのまま翻訳して出版するだけで十分です。地域雑誌が出版されている大きな理由の一つが、地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンが共有することにあると思います。また、「The Rotarian」の中からいくつかの記事をすべての地域雑誌にも掲載しているのは、全世界のロータリアンが共通して知っておかなければいけない情報があるということです。新年度からのRIが指定した特別月間と日本独自の月間、それぞれがロータリーを知り、ロータリーの様々な活動を推進するよう、両立することを祈っています。

新年度からの月間は下記の通りです。

8月	会員増強・拡大月間	
9月	基本的教育と識字率向上月間	ロータリーの友月間
10月	経済と地域社会の発展月間	米山月間
11月	ロータリー財団月間	
12月	疾病予防と治療月間	
1月	職業奉仕月間	
2月	平和と紛争予防／紛争解決月間	
3月	水と衛生月間	
4月	母子の健康月間	
5月	青少年奉仕月間	
6月	ロータリー親睦活動月間	

ということで、前置きが長くなりましたが、「ロータリーの友月間」中に発行される「ロータリーの友9月号」を開いてみました。先月号です。特集はやはり「ロータリーの友月間」にちなみ、「ロータリーの友で広げようロータリーの世界」でした。みなさん、もうお読みのことと思いますが、「ロータリーの友、創刊の頃」と題して、1977年（昭和52年）1月号に掲載の「創刊25周年記念座談会」が載っています。

1952年（昭和27年）に日本ロータリーが2つの地区に分割されることになり、両地区全体の連絡と意思の疎通を図る機関誌の創刊が企画されたのが始まりだそうです。創刊は翌年1月ですから、今年満62才とすることになります。どんなものにするか、「東京案と大阪案で両者合い譲らず」という状況で、定価一つ決まるまでにも相当の苦労があったようです。結局、「定価は50円とする」しかし、原価は100円で不足分は広告料で補うということになりました。ちなみに現在の定価をご存じでしょうか。税抜き200円です。1975年1月からずっと200円です。昭和50年からずっとですよ。9月号は全74ページです。カラーで内容もこれだけの濃さで、200円は安いなーと思います。

ところで、「ロータリーの友」の定価も知らない方がいらっしゃるようですので、もう少し御説明します。「ロータリーの友」は、定価200円+消費税で、会員は送料込みです。購読料はクラブで会員から一括集金したものを、年2回（7月と1月）クラブ事務局から一般社団法人ロータリーの友事務所に振り込みます。当、東クラブは会費に含まれているというか、会費から支払っていますので、当クラブの決算書を見ていただくと支出の部に載っています。払った覚えがないなんて言わないで下さい。「ロータリーの友」は各クラブ宛に毎月末に送られます。発行部数は1ヶ月平均95,750部だそうです。発行収入は購読料収入1ヶ月平均18,591,403円、年223,096,836円、まあすごいですね。広告料収入1ヶ月平均474,375円。原価は書いてありませんでした。

で、広告ってどんなところが出しているのかなと見てみると、毎月変わるようですが、9月号は、すごいですよ。まず、「江戸時代の専門店」、和本・浮世絵錦絵版画・古地図・巻物の大屋書房。あの、言わずと知れた古本屋街、神田神保町にある本屋さんみたいです。次は「10年という節目に10年もののワインをどうぞ、プラチナセット50万円」ちょっとワ

ケがわかりませんがジェノス・ワイン・マーチャント。3軒目が、朝に礼拝・夕に感謝 京に生まれ育って186年京仏壇京仏具の株式会社若林。最後は芸術の薫り高い迫真の肖像画、価値ある人生の年輪を永遠に、株式会社日本肖像。

皆さん一ついかがですか？「ロータリーの友」誌の広告ってなんか良いです。個人的に好きです、非日常を感じさせてくれるようで。

話を戻します。ロータリークラブの正会員は、「The Rotarian」またはRI 理事会が承認した地域雑誌の有料購読者となり、正会員である限り購読を続けることを、会員身分保持の条件としなければならないと、標準ロータリー定款に定められています。当クラブでも、定款において第14条に購読義務が定められています。ロータリアンの3大義務、ご存じでしょうか。「例会の出席」「会費の納入」そして「ロータリー雑誌の購読」です。3大義務の一つなんですね。しかも「購読」です。購入ではなく購読です。買ってかつ読む。重い意味のある雑誌だったんですね。

また、雑誌名の「ロータリーの友」というのは、創刊準備会で、投票で決まったそうです。「ビールの友」がヒントになったと言う噂でしたが、提案者の後日談で「主婦の友」がヒントとなったというのが本当のようです。英語版のTHE ROTARY-NO-TOMOについてTOMOとは何だと聞かれてFriendだと答えたら、じゃあno friendかと言われ困ったと...そんな話も載っていました。

ここに、「2015-16年度クラブ雑誌委員長用、ロータリーの友 手引書」というのがあります。表紙には、クラブ雑誌委員長として知っていただきたい項目を選び「ロータリーの友」の基礎知識集としてこの小冊子を作りました。お読み下さり、「友」の購読と、その有効活用の促進をお願い致しますと記載されています。この手引きには先ほどからお話ししているような「ロータリーの友」の歴史や購読料のことの他にも投稿原稿の注意点、おもしろいところで、あなたの原稿が「ロータリーの友」誌に確実に載るコツなどといったことまで書いてあります。ロータリーの友の編集方針についても、「ロータリー章典」に定められた「ロータリーの地域雑誌は、ロータリーのあらゆる面にわたってロータリーの目的を推進するために存在する」を順守していると、宣言しています。

この手引き書の1ページ目には「はじめに」と題して、「ロータリーの友」は、国際ロータリーの認可を受け、ロータリー・ワールド・マガジン・プレス（The Rotarianとロータリー地域雑誌の総称）の一員として発行されているロータリーの地域雑誌です。地域雑誌としての「友」は、ロータリアンがロータリーライフを深めるためにも、またクラブがRIと直結しているという認識のためにも必要な媒体である、ということをもまずご理解いただきたいと思います。という文章で始まっています。

少し飛ばして、次のように続きます。「ロータリーの友」が「おもしろい」「おもしろくない」という発言の中には、ロータリーの雑誌として「友」が願っていることとは違う部分で議論されている傾向があります。「ロータリーの友委員会」の願いは、ロータリアン一人ひとりのためのロータリーについての広がりや深まりのための、いわばロータリー活動の視点からのおもしろさの有無です。それ故に、ゴシップを扱ったり、マンガを多用したり、歴史小説を連載することに「友」はくみしません。あくまでも、「ロータリアンとしてどうか」が「おもしろい」や「おもしろくない」の議論より優先させた判断となるべき事で、各人の私的興味を満足させることが、この機関誌の発行目的ではありません。

「ロータリーの友」はロータリーについての情報誌です。したがって広報誌ではありませんので、ロータリアン以外の方を対象にしては編集されていません。もちろんロータリアン以外の方にお読みいただいてもロータリーのことをご理解いただけるように努力はしていますが、基本的にはロータリアンのための機関・情報誌です。世界や日本におけるロータリーの状況やロータリー活動について、日本全国のロータリアンが情報や思いを共有出来るような編集、より身近でより親しまれる編集に心がけています。

また、「友」は「内容がむずかしい」「速報性がない」などのご意見も耳にします。つとめて読みやすく編集し、情報を少しでも早くお届けする努力は怠りませんが、速報性については「ロータリージャパン」を活用していただくための周知に努め、「友」とウェブによる情報の共有、棲み分けに勤めています。

少し飛ばします。マガジンには倉庫という意味があります。いろいろな情報や思いが詰まっている倉庫から、何を取り出し、何を学び、何を感じ取っていただけるのかは、ロータリアン一人ひとりに託されていることです。「友」はそれらを提供しているに過ぎません。「友」をお読みいただくために紙面の刷新をはかろうとも、最後は、これを手にする読者であるロータリアンがどのように自分のために活用して下さるか、にかかっています。読まない、読みたくない、の理由づけには事欠きません。「○○○だから読まない」の○○○は、ロータリアン一人ひとりの意識や心の中にあることです。毎月定期的にお手元に届く「友」は、最も効率よくロータリー情報を得ることができ、多くのメンバーの意見や経験を見たり読んだりすることが出来る、ロータリアン共通の宝物です。

ロータリーを語る時、ロータリーを思う時、私たちの心の中には各人にとってのロータリーが広がっているはずです。一人ひとりの読み手の生き方によって読み方が異なってよいと思います。なぜ「友」を読むのか、の答えの一つがそんなところにもあるように思います。

以上、「ロータリーの友手引き書」をご紹介しましたが、手引きの最初に「ロータリーの友はおもしろくないという人がいるが」的な文章から入るとというのが、ちょっと興味深いところではありますし、実のところは「ロータリーの友」の抱える一番の課題なんだろうなどは思います。ただ、一步間違えるとNHK問題みたいになっちゃいそうですので、それはそれとして、今日、このお話をするにあたりいろいろ勉強させていただきながら、改めて「ロータリーの友」9月号を眺めてみましたら、いきなり最初のページ、RI会長のメッセージに目が止まりました。ちょっとご紹介します。

あるところにたくましい若者がいました。この若者は、与えられた自らの仕事に精力的に取りかかり、最初の週は18本の薪を割りました。2週目も同じくらい頑張りましたが、驚いたことに、割った薪はわずかに11本でした。3週目は朝から晩まで働き続けたにもかかわらず、わずか6本しか割れませんでした。がっくりした彼は親方に仕事を辞めたいと申し出ました。「力が衰えてきました、前ほどたくさんの薪が割れません」いたって健康そうな若者を見て親方は次のように言いました。

「斧を研いでみたかい」

「斧を研ぐですって？そんな時間がどこにあるんですか」と、若者は憤って尋ねました。「薪を割るだけで忙しいっていうのに」

仕事が思うようにはかどらないとき、2倍頑張ろうとするのはごく自然な反応です。しかし、時として、問題の解決法はがむしゃらに働くことではなく、賢く働くことにあったり

<p>【記帳受付】 三条信用金庫・本店</p>	<p>14日(月)→12日(土) 出席振替 【記帳受付】 21日(月) 休会 28日(月) 通常例会「基本的教育と識字率向上月間 新会員卓話」太田義人会員 31日(月) 通常例会 「会員増強・新クラブ結成推進月間に因んで」 第2560地区 地区役員 様</p>
<p>三条北RC(火) 【記帳受付】 三条ロイヤルホテル・フロント</p>	<p>1日(火) 通常例会「ロータリー友月刊」 瀧岡 茂会員 【記帳受付】 8日(火) 通常例会「基本的教育と識字率向上月間」 RI 第2560地区交際奉仕委員会 委員長 高橋優子 様 15日(火) 移動例会 東京・日本銀行見学 【記帳受付】 22日(火) 休会 29日(火) 通常例会「IM 報告会」 外山会長</p>
<p>燕RC(木) 【記帳受付】 燕三条ワシントンホテル</p>	<p>3日(木) 通常例会「IM リハーサル」 10日(木) 通常例会「クラブフォーラム・IM 最終確認」 17日(木) クラブ休会 【記帳受付】 24日(木) 通常例会「外部卓話」 山本 浩之会員 燕の水道の塔を愛する会 会長 早川賛治様</p>
<p>加茂RC(木) 【記帳受付】 加茂市産業センター内</p>	<p>3日(木) 通常例会「外部卓話」 市川克夫 元会員 10日(木) 夜例会 点鐘18:30 於 例会場 【記帳受付】 17日(木) 通常例会「IM 報告会」 24日(木) 休会 【記帳受付】</p>
<p>吉田RC(金) 【記帳受付】 山岸会計事務所</p>	<p>4日(金) 通常例会 11日(金) 通常例会 会場変更 吉田ふれあいセンター 18日(金) 通常例会 時間、会場変更 会場 燕市吉田産業会館 時間 12:30 25日(金) 通常例会</p>
<p>分水RC(火) 【記帳受付】 だいえいビジネスサービス内</p>	<p>1日(火) 朝例会「ロータリーの森整備」 会場：国交省大川津出張所 1F ホール 8日(火) 通常例会「外部卓話」 NPO 法人リカバリー燕 福祉作業所カフェ「Café さんぽ道」運営 理事長 古川 八重子 様 15日(火) 通常例会「IM 報告会・セミナー報告」 22日(火) 休会 29日(火) 通常例会</p>